

# High Five Kids English 避難訓練マニュアル

～いざというときに慌てずに適切に動けるように～

2024年9月

## 避難訓練の目的

【子ども】 保育士の指示をしっかりと聞き、安全に避難できるようにすること

避難訓練に繰り返し参加し身につけさせることで、手順を把握し落ち着いて行動できるようにする

【保育士】 実際の災害時に冷静な判断ができ、子どもたちに適切な指示を出せるようにする

保護者への連絡方法、子どもの引き渡し方法を確認し、避難時の問題点を把握する  
慌てない。子どもに不安や恐怖を与えないように、落ち着いて子どもに働きかける。

【保護者】 災害時の情報共有をスムーズに行い、パニックを防ぐこと

連絡手段、園から連絡する頻度、避難場所、引き渡しのルールを明確にする



## 想定される災害

- ① 火災
- ② 地震
- ③ 大雨土砂災害
- ④ 不審者侵入
- ⑤ 外出時の交通事故



## 災害別避難訓練のポイント

- ① 火災訓練
  - ・火元の確認
  - ・風向きの確認
  - ・人数確認
  - “Calm down, Be quiet”
- ② 地震訓練
  - ・隠れる
  - ・頭を守る
  - ・避難経路の確保
  - ・窓を開ける
  - ・人数確認
- ③ 大雨土砂災害訓練
  - ・情報を集め、保護者に早めに連絡する
  - ・周辺の状況を把握する

「おかしも」【お】押さない【か】かけない【し】しゃべらない【も】もどらない

No Push No Run No Talking Don't go Back

### ④ 不審者避難訓練

- ・外にいる場合は室内に避難しカーテンを閉める
- ・警察に通報する
- ・近隣に助けを求める
- ・人数確認
- ・安全を確保したらスクールに帰る。
- ・場合によっては保護者に迎えに来てもらう
- ・保育所内に侵入して来た場合は不審者の顔にハチの撃退スプレーをかける
- ・セコムを呼ぶ
- ・窓やドアから子どもを脱出させる
- ・近隣に助けを求める
- ・人数確認
- ・保護者に迎えに来てもらう

「いかのおすし」【いか】行かない【の】乗らない【お】大声で叫ぶ【す】すぐ逃げる【し】知らせる

Don't Go Don't Run SCREAM GO Run Tell Someone

### ⑤ 引き渡し訓練

- ・引き渡し場所の確保
- ・引き渡しの連絡
- ・引き渡しカードの確認
- ・スムーズな引き渡し

### ⑤ 交通事故訓練

- ・子どもはできるだけ車道から離れて歩く
- ・保育者は子どもの列の前、中、後
- ・保育者は道路側を歩く
- ・交差点では離れて止まる

## 日常から注意するポイント

1. 毎朝の出欠確認
2. 各クラスのバックパックの中身確認
3. おやつ、水のストック確認
4. 行動の前後の声出しでスタッフ同士の人数確認 (リピートする)

## 【防災訓練マニュアル】

### 子どもの動き

### 保育者の動き

#### 火災発生

YUKI 「 火事だ！ FIRE!」

子どもを集める。出火元、風向きを確認。人数確認

High5 内で出火→消防署に連絡

準備ができたクラスから素足で避難

High Five 内で出火→ エントランスからレッスンルーム前へ。人数確認。

ファミリーセンター内で出火→ 風向きによってコミュニティセンター、公園へ

出口は玄関か dolphin、p/p の窓を判断

ベビーカーの要・不要を確認

SACHIKO, ATSUKO は残って各部屋、2階に人がいないか確認

#### 地震発生

YUKI 「地震だ！ EARTHQUAKE!」

机の下に隠れる

机の下に避難させる

机が出ていないときは

一か所に集める

一カ所に集まり保育者が覆う

窓を開ける。エントランスドアを開ける

地震の情報を収集する

#### 大雨土砂災害

気象警報をチェックし、早めの段階でお迎え要請の LINE を送る

お迎えが来るまで待機

#### 不審者侵入

YUKI 「不審者！ STRANGER!」

外にいる場合は隠れる

鍵を閉める

侵入してきたときにセコムのボタン

警察に通報

人数確認

#### 車の事故

YUKI 「危ない！ CAR IS COMING!」

子どもは道路の内側、保育者または年齢が上の子は車道側

交差点での横断は安全なところで。ガードレールがあるところが望ましい

信号を渡るときは、信号待ちの車のウィンカーを確認

## 【引き渡し訓練マニュアル】

子どもがスクールにいる際、緊急事態が発生した場合は、原則保護者への引き渡しを行う。

緊急時（災害警戒レベル3・震度5以上の地震・火災・不審者侵入など）

↓

一時避難：子どもの安全確保

↓

YUKI が対応を判断

↓

引き渡しの判断

↓

保護者へ引き渡しの連絡(緊急用 LINE)

↓

引き渡しカードの準備

↓

子どもたちをクラスごとに整列、待機。同時に交通機関の運行状況を確認。

↓

引き渡しカードでの確認

※保護者あるいは代理人であることを確認

↓

保護者への引き渡し

※引き渡した時刻を記入、名簿にチェック

↓

残った子どもの保護

※引き渡しがいっ頃になるか見通しを持つ

再 LINE 連絡

※子どものいるスタッフの帰宅

↓

引き渡し完了